意見書

こくふ子ども園園長殿

病名［　　］　園児氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので令和　　年　　月　　日から登園可能と判断します。

令和　　年　　月　　日

医療機関＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

医　師　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

こくふ子ども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について意見書の提出をお願いします。

感染力のある期間を配慮し、子どもの健康回復状態が集団での子ども園生活が可能な状態となってからの登園であるようご配慮ください。

○医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻しん（はしか）	発症１日前から発しん出現後の４日後まで	解熱後３日を経過してから
インフルエンザ	症状がある期間（発症前の２４時間から発病後３日程度までが最も感染力が強い	発症した後５日を経過し、かつ解熱した後３日を経過するまで
新型コロナウイルス感染症	症状がある期間（発症後５日間）	発症日を０日として５日経過し、かつ解熱するなど症状が改善してから１日経過するまで ＊無症状の感染者の場合は、検体採取日を０日として５日を経過すること
風しん	発しん出現の前７日から後７日間くらい	発しんが消失してから
水痘（水ぼうそう）	発しん出現１～２日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症３日前から耳下腺腫脹後４日	５日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで（耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから）
結核		医師により感染のおそれがないと認めるまで
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間くらい	主な症状が消え２日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力は非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後３週間を経過するまで	特有の咳が消失するまでまたは５日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症（0157、026、0111等）		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、４８時間をあけて連続２回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から１～２週間便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染のおそれがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染のおそれがないと認めるまで